

2025年9月4日(木) 第1回

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	66-1035
園名	さんい保育園有明

## 1. 活動のテーマ

&lt;テーマ&gt;

・さつまいもってどうやってできるの？みんなで調べて、植えて、さつまいも博士を目指そう！

&lt;テーマの設定理由&gt;

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
まずは子どもたちがさつまいもに興味関心をもてるよう、「博士」という子どもが食いつきそうなキーワードを用いて第1回目のテーマとした。

## 2. 活動スケジュール

- ① さつまいもについて知っていることを子どもたちに聞く。  
→知っていることだけでなく、疑問や質問についても取り上げる。
- ② ①で出た質問や疑問を更に掘り下げ、さつまいもってどうやってできるの？どうやって実るの？など、考える。  
→答えられなかった質問や疑問について、図鑑や絵本を使って学んでみるのはどうか投げかける。
- ③ さつまいも博士について説明。  
→みんなで学びを深めた証にさつまいも博士になるのはどうか提案する。
- ④ さつまいもの絵本の読み聞かせ。  
→最初の一步として、みんなでさつまいもを育てるところから始めるのはどうか投げかけ、導入として「どっしりさつまいも」の絵本を読み聞かせる。
- ⑤ テラスに出て種芋をプランターに植える。(さつまいも、じゃがいも)  
→種芋を植えるだけでなく、土や水、土から出てきた虫に触ったり、観察することもする。

### 3. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

・3～5歳児クラスで一部屋に集まり、秋に関する話してから、秋の旬な食材として実物のさつまいもを用意。  
→サツマイモについて知っていることを子どもたちから聞き出す。  
葉っぱの形やさつまいもの実り方など、知っていることを口にしたり、知らないことも多くあった。

・絵本や図鑑を用意し、さつまいもについて調べられるスペースを設置。  
→子どもたちが自発的にさつまいもについて調べられるようにした。数名はすぐに食いつき絵本や図鑑を見ていた。

・さつまいも、じゃやがいもの種芋を植える体験をするため、テラスに移動した。各クラス体験できるよう、ブースを分け、プランターの数も多めに設置。  
→土に触ることを嫌がる児もいたが、ほとんどの児は積極的に植えを行っていた。「大きくなーれ」という掛け声も聞こえた。植え中、幼虫が出てきて、観察を楽しんでいた。



2025年9月4日（木） 第1回

#### 4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・さつまいもという食材は身近で馴染みがある食材であるものの、どうやってできるのか、どうやって実っているのか、主に食べている部分はどこの部分か、葉っぱやツタなど、子どもたちも保育者も知らないことが多くあると気付いた。子どもたちと一緒にさつまいもについてのクイズや絵本、紙芝居などの導入を楽しみながら学びを深めていきたい。